

# 2025年度東北支部活動

## 12月13日(土)9:30~12:00

### Can-do? Can't do?

#### ー「参照枠」に基づくカリキュラムと評価の再設計に向けてー

文部科学省による「認定日本語教育機関」に登録されている学校は、法務省告示校のうちのまだごくわずかです。教育機関には「日本語教育の参照枠」「CAN-DO」に基づくカリキュラムの抜本的な見直しが迫られています。しかし「現行の教材や評価が合わない」「授業に落とし込むのが難しい」などが課題です。また、日本語教員養成機関では「参照枠」を参照した行動中心の教育を取り入れていても、日本語教育機関で行う「実習」ではそれが十分に生かされていないという悩みもあります。

そこで、2025年4月に開校した「大崎市立おおさき日本語学校」(2024年10月認定)の事例を参考に、カリキュラム編成や授業、評価をどのように進めていけばよいかについて、日本語教員や日本語教員養成担当者のみなさまと共に考える機会を設けたいと思います。

9:30~ 9:40

開会あいさつ

9:40~10:30

話題提供 瀬戸稔彦さん

(大崎市立おおさき日本語学校)

(1)「大崎市立おおさき日本語学校」の紹介

(2)カリキュラム・授業・評価の実際

10:35~10:50

質疑応答

10:50~10:55

休憩

10:55~11:25

対話のひろば

ブレイクアウトルームに分かれて、参加者のみなさんと意見を交換します。

11:25~11:45

全体共有・まとめ

11:45~11:50

閉会のあいさつ

\*瀬戸先生への事前質問もお受けしております。こちら⇒

[HTTPS://FORMS.GLE/CQ2LCCNYBEGCY9EH9](https://forms.gle/CQ2LCCNYBEGCY9EH9)



オンライン開催 参加費500円  
お申込みは[マイページ](#)から  
(申込締切:12月7日)



マニュアル(非会員の方)



[マイページ](#)

問合先 : 公益社団法人日本語教育学会支部活動委員会  
Tel 03-3262-4291 Email : shibu@nkg.or.jp